

教育委員会の活動状況に関する点検・評価報告書
(平成30年度対象)

遠別町教育委員会

目 次

1	趣 旨	1
2	点検・評価の対象	1
3	点検評価の方法	1
4	点検・評価の公表	1
5	教育委員会の活動状況	1～4
6	教育委員会教育委員の主な活動状況	4
7	教育委員会関連委員会の活動状況	5
8	主要施策にかかる事務事業の実施状況	6
	点検・評価施策シート	7～12
9	外部評価	13～14

平成30年度 教育委員会の活動状況に関する点検・評価について

はじめに

1 趣旨

本報告書は、効果的な教育行政に資するため、平成30年度における教育委員会の主な活動状況や実施状況についてまとめ、その結果を作成して議会に提出し、住民に公表する。

* 地方教育行政の組織及び運営に関する法律(抜粋)

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務(前条第1項の規定により、教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務(同条第4項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む)を含む。)の管理及び執行状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

2 点検・評価の対象

点検・評価の対象は、遠別町総合計画並びに平成30年度教育行政執行方針に基づく事務事業を基本に、教育委員会の主要な施策・事業を対象とする。

3 点検評価の方法

点検・評価にあたっては、事業の進捗状況を明らかにするとともに、平成30年度に実施した主要施策の実施状況について自己評価(内部評価)を行い、その結果の課題等を分析し、今後の方向性を示すこととする。

4 点検・評価の公表

教育委員会の活動状況に関する点検・評価報告書は、議会に提出するとともに町民に公表する。

5 教育委員会の活動状況

平成30年度教育委員会の会議は、教育に関する行政課題に対応するため、原則公開により、毎月1回開催を基本とし、規則の制定、学校をはじめとした教育機関の運営、各種委員の委嘱など審議を重ねて方針を決定している。

また、教育委員の研修を図り教育行政の理解を深めるとともに、小・中学校への学校訪問などによる学校教育活動及び各種社会教育事業の推進を図っている。

(1) 教育委員構成

職名	氏名	任期
教育長	佐藤 裕昭	平成30年 3月14日～令和 3年 3月13日
教育長職務代理	小田中 紀仁	平成30年 3月14日～令和 2年11月19日
委員		平成24年11月20日～平成30年 3月13日
委員	山本 大樹	平成28年11月 7日～令和 元年11月 6日
委員	南山 君子	平成30年 9月10日～令和 3年 3月11日

(2) 教育委員会会議開催

① 審議案件の処理状況

議案 34件、報告 19件、協議 11件

② 会議開催状況 (定例会: 12回、臨時会: 0回)

日程	区分	付議案件等
第5回 4月25日	定 報告	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年度教育費等予算の補正について 平成30年度主任等の命課状況について 平成30年度遠別町小・中学校の学級編制について 遠別小学校教職員の人事について 特別支援教育支援員の任用について 遠別町社会教育委員の委嘱について
	議案	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年5月議会臨時会の行政報告「平成30年度北海道遠別農業高等学校入学者数」について 遠別町学校給食共同調理場設置条例施行規則の一部改正について 平成30年度遠別町社会教育推進計画について 遠別町スポーツ推進委員の委嘱について
	協議	<ul style="list-style-type: none"> 意見箱に対する回答について
第6回 5月28日	定 報告	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年度教育費等予算の補正について
	議案	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年度教育費等予算の補正について
	協議	<ul style="list-style-type: none"> 町内小中学校運動会・体育大会の出席について
第7回 6月22日	定 報告	<ul style="list-style-type: none"> 議会全員協議会への協議について 平成30年度教育費等における工事等の進捗状況について
	協議	<ul style="list-style-type: none"> 全道・全国大会出場に係るスポーツ団体補助金交付要綱の改正について
第8回 7月24日	定 報告	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年度全日本小学生バレーボール大会全国大会及び平成30年度北海道中学校体育大会への出場について 第7採択地区教科用図書採択教育委員会協議会の採択結果について 夏季休業中の「学校閉庁日」の設定について
	協議	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年度全国学力・学習状況調査結果の北海道教育委員会による公表について

第9回 8月24日	定	報告	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度全国学力・学習状況調査結果について ・平成30年第10回議会全員協議会への報告について ・遠別町表彰条例施行規則に基づく被表彰候補者の内申について
		議案	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年9月議会定例会の行政報告「全道中学校体育大会出場結果」について ・平成30年9月議会定例会の行政報告「遠別町合宿のふるさと事業の受入れ状況」について ・平成30年度教育費等予算の補正について ・教育委員会の活動状況に関する点検・評価報告書（平成29年度対象）について ・教育委員会委員の辞職同意について
第10回 9月26日	定	報告	<ul style="list-style-type: none"> ・教育長職務代理者の指名について ・教育委員の任命について
		議案	<ul style="list-style-type: none"> ・遠別町学校管理規則の一部改正について ・遠別町立小学校・中学校等の専門事務主任・指導専門員の命課基準の制定について ・遠別町立小学校・中学校等の事務主任・専門員の命課基準の制定について
		協議	<ul style="list-style-type: none"> ・教育委員の学校訪問について ・遠別町立学校働き方改革計画の策定について ・全道・全国中学校体育大会等出場に係る補助について
第11回 10月24日	定	議案	<ul style="list-style-type: none"> ・遠別町立学校働き方改革行動計画の策定について ・平成30年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果の北海道教育委員会による公表について
第12回 11月27日	定	議案	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年12月議会定例会行政報告「第16回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会出場」について ・遠別町教育委員会教育長交際費支出基準の制定について ・平成30年度教育費等予算の補正について
第13回 12月27日	定	報告	<ul style="list-style-type: none"> ・平成31年遠別町成人式について
		議案	<ul style="list-style-type: none"> ・教育委員会職員の人事について
		協議	<ul style="list-style-type: none"> ・町意見箱への投書について
第1回 1月24日	定	報告	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度体罰に係る実態調査の結果について
		議案	<ul style="list-style-type: none"> ・遠別町教育委員会事務局組織規則の一部改正について ・平成30年度遠別町教育実践表彰について
		協議	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度遠別町優良青少年顕彰被顕彰対象者について
第2回 2月22日	定	議案	<ul style="list-style-type: none"> ・平成31年3月議会定例会の行政報告「平成31年度北海道遠別農業高等学校入学者の出願状況」について ・平成30年度教育費等予算の補正について ・平成31年度遠別町教育行政執行方針について ・平成31年度教育費等予算案について ・平成30年度定期監査の指摘事項に対する回答について ・教育財産の用途廃止について

		協議	・各学校卒業式の日程について
第 3 回 3 月 26 日	定	議案	<ul style="list-style-type: none"> ・遠別町補助教材購入補助金交付要綱の一部改正について ・修学旅行の引率業務等に従事する遠別町立学校職員の勤務時間の割振り等に関する要領の一部改正について ・遠別町立小学校・中学校等の専門事務主任・指導専門員の命課基準の一部改正について ・遠別町立小学校・中学校等の事務主任・専門員の命課基準の一部改正について ・教育財産の用途廃止について ・教職員人事内申について ・教育委員会職員の人事について
		協議	・各学校入学式の日程について

6 教育委員会教育委員の主な活動状況

- (1) 遠別町立学校職員辞令交付式（遠別町役場）H30. 4. 3
- (2) 管内市町村教育委員会、総会、研修会（留萌市）H30. 4. 18
- (3) 北海道市町村教育委員研修会（札幌市）H30. 7. 11～12
- (4) 遠別農業高等学校生徒募集（宗谷管内・留萌管内他）H30. 6. 6・7・13、8. 27～28
- (5) 遠別農業高等学校生徒募集（札幌市）H30. 9. 6～7
- (6) 留萌管内市町村教育委員会委員研修会（苫前町）H30. 10. 30
- (7) 教育委員学校訪問（遠別小学校、遠別中学校）H30. 11. 7
- (8) 平成31年新年交礼会（生涯学習センター）H31. 1. 6
- (9) 平成31年遠別町成人式（生涯学習センター）H31. 1. 13
- (10) 留萌管内校長退職者激励会（留萌市）H31. 3. 27
- (11) 遠別町総合教育会議 H31. 3. 19
- (12) 議会関係 定例議会への出席 6月 9月 12月 3月
臨時議会への出席 5月
- (13) その他関連事業

	入学式	運動会等	学校祭等	卒業式
遠別小学校	4月 6日	6月 10日	10月 14日	3月 20日
遠別中学校	4月 6日	6月 3日	9月 30日	3月 12日
遠別農業高校	4月 10日	8月 24日	7月 17日	3月 1日

7 教育委員会関連委員会の活動状況

(1) 社会教育委員会議・研修会

① 第1回社会教育委員会議

期 日 平成30年 4月24日

内 容 平成30年度社会教育推進計画について 外

② 第2回社会教育委員会議

期 日 平成31年 1月30日

内 容 平成30年度社会教育事業経過報告について
平成30年度今後の社会教育事業について 外

③ 第3回社会教育委員会議

期 日 平成31年 3月22日

内 容 平成30年度社会教育事業反省評価について
平成31年度遠別町教育行政執行方針について 外

(2) スポーツ推進委員会議

① 第1回スポーツ推進委員会議

期 日 平成30年 4月27日

内 容 平成30年度スポーツ事業について
各種研修会等について 外

② 第2回スポーツ推進委員会議

期 日 平成30年11月 9日

内 容 平成30年度スポーツ事業の反省評価について
平成30年度今後のスポーツ事業について 外

③ 第3回スポーツ推進委員会議

期 日 平成31年 3月19日

内 容 平成30年度スポーツ事業の反省評価について 外

(3) 学校給食センター運営委員会議

① 第1回学校給食センター運営委員会議

期 日 平成31年 1月30日

内 容 平成30年度学校給食実施状況について 外

② 第2回学校給食センター運営委員会議

期 日 平成31年 3月14日

内 容 平成31年度の学校給食費保護者負担額について 外

8 主要施策に係る事務事業の実施状況

第6期遠別町総合計画の基本目標である【第4節 人を育てる、えんべつの学び】の施策体系に基づき、平成30年度教育行政執行方針に示された主要施策に係る事務事業の実施状況について自己評価（内部評価）を行った。

（1）点検・評価施策シートについて

各点検・評価施策シートを、①執行方針・目的 ②推進項目 ③事務・事業 ④改善点 ⑤自己評価（現状の課題・問題点、今後の方向性）の5項目とする。

（2）主要施策の構成

- 1 確かな学力の定着
- 2 安心・安全な学校施設の整備
- 3 遠別農業高等学校への支援
- 4 生涯学習の推進
- 5 芸術文化の振興
- 6 スポーツの振興

（3）点検・評価について

教育委員会による自己評価については、改善、見直しにつながる事が重要である。教育委員会による行政主体事業と町民主体による自主事業など、町民と行政による役割分担を明確にし、事務事業の費用対効果の判断は行政評価をするうえで重要である。しかし、教育は人づくりにあるという基本理念に基づき、早急な成果を求められるものではない。事務事業の評価にあたっては、短期的、中期的、長期的とそれぞれの見地に立って評価をして、将来像を見据えた具体的な展望を示していかなければならない。

（4）他者評価（外部評価）について

教育委員会事務局による1次的な自己評価（内部評価）と、教育に関する評価の客観性を確保するため学識経験者から意見を聴取して、2次的な他者評価（外部評価）を行った。

外部評価者

氏名	役職等
草刈 忠和	元遠別町教育委員、元遠別町青少年育成委員連絡協議会会長
磯部 いづみ	遠別農業高等学校PTA会長

施策分類名		1 確かな学力の定着
執行方針・目的		<p>確かな学力の定着と健全な心身の育成を図るため、TT、習熟度別授業、放課後及び長期休業中における学習会の実施による基礎学力の定着を図る。</p> <p>プログラミング教育支援教材「ペッパー」を活用したプログラミング教育事業の継続実施により、プログラミング教育必修化に向けた取り組みを行う。</p> <p>特別支援教育は、学習支援員を継続配置し、保護者、地域、関係部署と連携し、個々の状況にあった児童生徒の教育支援に努める。</p>
推進項目		<ul style="list-style-type: none"> ・全国学力・学習状況調査結果の分析と積極的な活用 ・ICT機器等の有効活用 ・学習支援員及び英語指導助手の配置
事務・事業		<ul style="list-style-type: none"> ・小・中学校教育振興事業 ・各種補助金交付事業（児童生徒健全育成連絡協議会、教育振興会、クラブ活動事業等） ・遠距離通学費補助金及び補助教材購入補助金の交付 ・学習支援員及び英語指導助手による教育支援
改善点		<ul style="list-style-type: none"> ・中学校の特別支援学習支援員の任用。 ・プログラミング教育支援教材「ペッパー」を活用したプログラミング教育の充実を図る。
自己評価	現状課題 問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・授業等の公開と地域の教育資源の積極的な活用を図る必要がある。 ・学力学習状況調査の結果によると児童生徒の家庭での学習時間が少ないことから、保護者との連携や情報共有が必要と思われる。 <p>また、学力向上に向けたさまざまな取り組みがされているが、成果が思うように上がってこない状況もあることから、いろいろな角度からの分析が必要である。</p>
	今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・地域連携授業、中高連携授業、小中連携授業交流など地域一体となった取り組みによる教育活動の充実を図る。 ・児童生徒に基礎・基本の定着を図るため、TTや習熟度別指導など児童生徒個々の学習状況に対応した指導やICT機器を有効活用した授業の継続を図る。 ・学校と家庭の連携を深め、児童生徒に規則正しい生活習慣と家庭学習習慣の定着を図る。 ・教育振興会を通じて小中学校連携の指導強化を図る。

平成30年度 遠別町教育委員会点検・評価施策シート

施策分類名		2 安心・安全な学校施設の整備
執行方針・目的		経年劣化の見られる小学校施設の改修及び中学校施設の老朽化に対応した改修を行う。 民間賃貸住宅建設助成事業を活用した、教員の住環境整備を図る。
推進項目		<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校の施設整備 ・教職員の住環境整備 ・学校給食センターの調理器等の管理
事務・事業		<ul style="list-style-type: none"> ・学校施設の維持管理 ・学校給食センターの施設及び調理機器等の維持管理 ・教員住宅の整備及び維持管理
改善点		<ul style="list-style-type: none"> ・小学校の外壁改修の完了。 ・民間による賃貸借教職員住宅の建設により、教員の住環境の改善を図った。
自己評価	現状課題問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校の老朽化が激しく、建替えを見据えた検討が必要な時期にきている。 ・教員の住環境整備については終了となるが、今後は、適正な管理が必要である。 ・小学校は、建築後15年以上経過し、修繕箇所が増加しており、計画的な修繕が必要である。
	今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校ともに災害発生時における地域住民の避難場所となっており、老朽化の激しい中学校については、建て替えに向けた検討を始めるとともに、小学校施設は、老朽化に対応した計画的な整備に努める。 ・教職員住宅の整備については、ひとまず終了となるが、今後は適切な管理により生活しやすい環境整備に努める。 ・学校給食センター調理機器等の計画的な更新を図る。

平成30年度 遠別町教育委員会点検・評価施策シート

施策分類名		3 遠別農業高等学校への支援
執行方針・目的		遠別農業高等学校の入学者確保のため、高校、教育振興会、地域、行政との連携を密にし、高校の魅力を積極的に情報発信していく。
推進項目		<ul style="list-style-type: none"> ・入学生確保への積極的な取り組み ・遠別農業高等学校の魅力発信
事務・事業		<ul style="list-style-type: none"> ・遠別農業高等学校教活性化プロジェクト事業 ・生徒募集事業（遠別農業高等学校教育振興会）
改善点		<ul style="list-style-type: none"> ・留萌管内及び宗谷管内等への生徒募集中学校訪問の充実 ・小学校、中学校との連携授業を実施する。 ・行政と連携し、各マスメディアを通じた情報発信充実を図る。
自己評価	現状課題問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・本町及び通学可能圏内からの入学生が少なく、地元入学生の確保が課題である。 ・ふるさと納税返礼品等の活動により、遠別農業高等学校の魅力がテレビ等で紹介され全国的に情報発信できたが、全国的な情報発信の継続が必要である。 ・通学圏外からの入学生の増加により、寮が定員超となった場合の生徒受入れ体制が課題である。 ・遠別農業高等学校からの大学への推薦等、進学に関する情報等のPR強化が必要である。
	今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・遠別農業高等学校振興会、遠別農業高等学校、教育委員会、町が一丸となって、就学援助内容のPR及び入学生徒の確保に努める。 ・遠別農業高等学校の魅力及び情報の全国発信に向け、地域や関係機関と連携し、遠別農業高等学校活性化プロジェクト事業の新たな展開を図る。 ・町内各イベントへの参加や遠農高マルシェを継続し、地域の意見を聞きながら、新たな商品開発等に努めていく。

施策分類名		4 生涯学習の推進
執行方針・目的		<p>明るく活気ある町づくりのため、生涯を通して活躍できる環境づくりと高齢者の知識や技術を生かした事業の充実を図る。</p> <p>各種関係団体と連携し、多くの町民が学習や体験できる機会の提供に努める。</p>
推進項目		<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者の学習機会の充実と活躍できる場を確保する。 ・ 子育て世代の仲間づくりと親子の絆を深める事業を実施する。 ・ 生涯にわたり活躍するための学習を支援する。
事務・事業		<ul style="list-style-type: none"> ・ 各種社会教育事業及び生涯学習事業等の実施 ・ 行政サービスポイントトライアル事業の検証 ・ 遠別町合宿のふるさと事業の継続 ・ 社会教育団体活動の充実に向けた指導（町民大学、青少年健全育成団体、女性団体、PTA連合会、花いっぱい運動団体等） ・ 高齢者の学習機会の充実（しらかば学園大学等）
改善点		<ul style="list-style-type: none"> ・ 町行事やボランティア活動への積極的な参加を促す効果的な行政サービスポイント事業の実施に向け検証を行った。 ・ 遠別町合宿のふるさと事業を活用し、高校、大学の運動部を受入れた。（バレーボール、硬式野球） ・ 親子で参加する教室の実施により、家庭教育力の向上を図った。
自己評価	現状課題問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各種教室及び講座参加者が減少及び固定化され、新たな参加者の発掘が課題であるため、内容の検討及び充実を図る必要がある。 ・ 社会教育登録団体等の会員が高齢となってきたため、新しい会員を増やすための方法等を検討しなくてはならない。 ・ 継続事業について、反省・評価により分析を行い、今後の事業の方向性を明確にする必要がある。
	今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第6次社会教育中期計画に基づき、単年度計画の反省・評価を行いながら、町民ニーズを把握した魅力ある事業実施に努める。 ・ 町内の教育資源の発掘を行い、高齢化している社会教育団体の活性化を図る。 ・ 高齢化社会に対応した事業を実施するとともに、多世代が交流できる学習機会の充実を図る。 ・ 遠別町合宿のふるさと事業の周知を積極的に行い、新たな合宿団体の受入れを推進する。

平成30年度 遠別町教育委員会点検・評価施策シート

施策分類名		5 芸術文化の振興
執行方針・目的		文化協会等各種団体と連携を図り、多様な芸術文化の鑑賞機会を提供し、豊かな心の育成を推進する。 各文化活動を奨励するとともに、郷土芸能の保存及び継承の支援を行う。
推進項目		<ul style="list-style-type: none"> ・すぐれた文化芸術にふれる機会を提供する。 ・町内文化団体等の発表の場を提供する。 ・郷土芸能の育成及び保存を図る。 ・町民ニーズに応えた利用しやすい図書館の運営を図る。
事務・事業		<ul style="list-style-type: none"> ・芸術文化団体及びサークルの支援 ・児童生徒芸術文化招聘事業 ・郷土芸能の育成及び継承支援 ・読書活動の推進
改善点		<ul style="list-style-type: none"> ・設立50年を迎える文化協会の記念式典及び記念事業の実施。 ・芸術鑑賞事業の内容を充実させ、普段ふれることのできない芸術鑑賞機会を提供する。 ・読書活動の普及において、利用者からの意見を取り入れた蔵書整備による利用しやすい図書室の運営を図る。
自己評価	現状課題問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術鑑賞事業においては、入場者の確保も考慮した演目等を選択する必要があるが、普段接することができない芸術鑑賞機会の提供も考慮する必要がある。 ・文化協会創立50年を迎えたが、各サークル等の会員の減少及び高齢化が進んでおり、後継者の育成が課題である。 ・読み聞かせ事業への参加者が減少しており、幼少期からの読書活動推進に向けた新たな取組みが必要である。
	今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・文化協会創立50年記念事業を契機に、さらなる歴史を刻めるよう各団体後継者の育成支援並びに新規団体登録の発掘を行う。 ・様々な分野の芸術鑑賞機会の提供を目的に、多様化している町民ニーズに応じていく。 ・幼児期からの読書習慣の定着を推進するための方法等について関係団体と協議し、適切な読書事業を進める。

平成30年度 遠別町教育委員会点検・評価施策シート

施策分類名		6 スポーツの振興
執行方針・目的		健康な体づくりやスポーツを通じた仲間づくりを目的に、体育協会や各種団体と連携し、子どもから高齢者まで気軽にスポーツにふれあう機会を提供する。
推進項目		<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツを通じた仲間づくりを推進する。 ・町民が気軽にスポーツに親しむことができる機会を提供する。 ・B & G海洋センターの改修。
事務・事業		<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ活動の推進事業（各種大会、学社融合事業、派遣事業） ・スポーツ団体の育成・指導及び各種スポーツ団体事業への支援 ・スポーツ教室、講座等の開催 ・B & G海洋センター改修事業
改善点		<ul style="list-style-type: none"> ・B & G海洋センターの大規模改修が終了し、町民が安心、安全に使用できる施設となった。 ・教室等の学習内容の工夫により、参加者がそれぞれの目標達成に向けて学習しやすい事業とした。
自己評価	現状課題問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯にわたり、安心、安全にスポーツを楽しめる環境を整えるため、老朽化した各スポーツ施設の補修・改修等を計画的に進める必要がある。 ・少子化、高齢化及び町民のニーズに対応した事業の実施が課題となっている。 ・参加者の技能別指導ができるよう、指導者の確保及び質の向上が課題である。
	今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ事業の実施について、スポーツ推進委員、体育協会、スポーツ少年団、町内会等関係機関との連携を強化し、生涯スポーツの町宣言にふさわしいスポーツの推進を図る。 ・町民が安心・安全に利用できるよう各種スポーツ施設の計画的な整備を推進する。 ・常に町民のニーズにあった気軽に楽しめるスポーツ事業を開催し、スポーツ生活にスポーツを取り入れる町民の増加をめざす。

9 外部評価

(1) 教育委員会の活動状況・教育委員の主な活動状況について

教育委員会においては、原則公開により月1回の定例会が開催され、多様な課題について協議され、適正に処理されている。

教育委員におかれましては、学校訪問に加え各種学校行事に積極的に参加され、児童生徒及び教職員の状況確認、学校施設の状況など現場の把握に努められるとともに、研修会に参加し、教育委員としての資質向上にも努められている。

社会教育活動においては、社会教育委員会議及びスポーツ推進委員会議で事業の進捗状況の把握と反省・評価を行い、次年度への課題を確認しながら取り組まれている。

(2) 主要施策・事業等の実施状況について

平成30年度遠別町教育委員会執行方針に基づき、各施策の方針と推進項目が掲げられており、その実施状況及び現状と課題が示され、課題解決に向けた今後の方向性が示されている。

学校教育においては、習熟度別授業やTT指導に加え、放課後学習や長期休業中の学習会なども継続実施されており、きめ細やかな学習指導が行われている。

遠別農業高校への支援につきましては、地元入学生の確保が課題ではあるが、関係機関が一体となった取組みが生徒の確保に確実に繋がっており、今後も生徒確保に努めていただきたい。

社会教育事業においては、社会教育団体等の会員の高齢化が課題となってきており、人口減少及び高齢化が進む中、難しい課題ではあるが、今後の魅力ある各種事業取組みに期待する。また、継続事業については、事業の達成度や町民のニーズを考慮して、継続の必要性を再度確認することも必要と考える。

(3) 総合的な点検評価について

施策別に現状と課題を把握し、次年度に取り組む姿勢は評価できる。

学校教育においては、学校課題が多様化する中で、これらに対応し、計画的できめ細やかな指導にあたっていると思われる。今後は、より一層地域の人材や学校間連携を活用した取組みを進めていただきたい。

社会教育においては、新規事業、継続事業、廃止事業など事業の必要性を確認し、魅力ある事業展開を進めていただきたい。

(1) 教育委員会の活動状況・教育委員の主な活動状況について

教育委員会会議は、毎月1回定例会が開催され、報告事項や議案協議がなされており、社会教育委員会議、スポーツ推進委員会議、学校給食センター運営委員会議など、各種会議も計画通り開催され、事業実施に向けて活発な協議がされていると思われる。

教育委員においては、教育委員会会議での協議の他、小中学校への学校訪問や各種学校行事に参加し、現場の状況を確認されている。

また、研修会へも積極的に参加して自己研鑽に励まれ、遠別町の教育のために尽力されている。

(2) 主要施策・事業等の実施状況について

学校教育においては、学力の向上や体力づくりなど、個々の状況にあったきめ細やかな教育支援体制整備と保護者との連携を図るなど、学習環境整備に向けた様々な取り組みが行われている。

遠別農業高校の支援については、保護者負担の軽減やICTの整備支援、更にはメディアによる学校紹介等により生徒数が増加しているが、寮生が多くなったことによる受け入れ態勢の整備や地元からの入学者が少ないことなど課題もあるため、関係機関と連携した対策が必要と思われる。

(3) 総合的な点検評価について

執行方針に沿った各施策と推進項目が明確にされており、改善点と現状及び課題を的確に把握し、反省評価の過大評価することなく、今後の方向性も適切と考える。

幼児から高齢者まで幅広い事業展開がされており、住民一人ひとりが生涯にわたり学習できるまちづくりを行っている教育行政のさらなる推進をお願いする。